**平成27年度　全国学力・学習状況調査結果概要**

**（皆野町・中学校）**

**【概要】　全国の平均正答率を１００とすると、国語はやや低く、数学、理科は低くなっています。**

**【主な課題】**

**国語　○自分の考えやその根拠が、相手に効果的に伝わるように書くこと**

**○文章の要旨を的確に捉えること**

**数学　○数学Aでは、図形や関数の正答率が低いこと**

**○文章題の出題意図を理解すること**

**○数学B（活用すること）の正答率が全体的に低いこと**

**理科　○科学的な思考・表現に関する観点についての問題の正答率が低いこと**

**○記述式の問題の正答率が低いこと**

**質問紙○家庭学習の時間が少ないこと**

**○自分の考えを伝えることが苦手なこと**

**○話し合いで、考えを深めたり広げたりすることが苦手なこと**

**○テレビやゲーム、メールやインターネットの時間が長いこと**

**【主な対策】**

**○数学科における習熟度別少人数指導によるきめ細かい指導**

**○自分の考えを書いて表現したり、説明したりする場面の設定**

**○問題文の確実な読み取りの継続的な指導**

**○「各教科の学習の手引き」による家庭学習の質の向上と教師の見届け**

**○ソーシャルスキルトレーニングによるコミュニケーション能力の向上と、主体的に学ぶ集団づくり**

**平成27年度　全国学力・学習状況調査結果概要**

**（皆野町・小学校）**

**【概要】　全国の平均正答率を１００とすると、国語はやや低く、算数、理科は低い結果となっています。**

**【主な課題】**

**国語　○漢字を正しく読むこと、書くこと**

**○場を明確にして質問や意見を述べる等、記述式で解答すること**

**算数 ○示された情報を基に判断し、理由を説明すること**

**○示された情報を整理し、筋道を立てて考えること**

**○概数を用いて見積もりをすること**

**理科　○実験や観察の結果を元に規則性を考察したり、考えを記述したりすること**

**○実験結果のグラフから考察したことを記述すること**

**質問紙○家庭学習の時間は多いが、定着につながっていないこと**

**○テレビを見たり、ゲームをしたりする時間が長いこと**

**○感想文・説明文を書くことや、自分の考えを書くこと**

**【主な対策】**

**○算数科における習熟度別の授業によるきめ細かい指導**

**○漢字や計算等、基礎基本の定着を図るための指導の徹底**

**○授業において、児童が自ら考え表現する(書く、話す)場面の設定**

**○問題の解決に必要な情報を選択し、根拠となる事実を関連づけ、解決の方法や理由を説明させるような指導の工夫**

**○家庭との連携や教師の見届けの徹底による「家庭学習の質」の向上**

**◎各小学校毎の課題解決に向けた手だての実践（研修の推進や、補習の実施）**